

エックス線（レントゲン）写真からわかること

エックス線って何？

今から約120年前にレントゲン博士が発見した、物質を透過する放射線の一種です。エックス線を用いて写真撮影をすると様々なことがわかります。



エックス線写真で何がわかるの？

- 歯：歯の神経や根の形や本数も分かります。骨の中に埋まっている親知らずも確認できます。
- むし歯：歯と歯の間などの見えにくい部分のむし歯を発見することができます。
- 骨：顎の骨の形をみて、歯周病の進行度を確認します。顎関節の形も確認できます。
- 金属：銀歯などの金属は真っ白に写ります。銀歯の形や隙間がないか確認できます。



エックス線って、怖い感じがするけど大丈夫？

歯医者さんで使うエックス線は、すごく少ない量なので、体への影響はほとんどないと言われています。さらに鉛のエプロンをつけることで、体への放射線の被ばくを防ぐことができます。

歯医者さんからのメッセージ

歯や歯茎の調子が悪い時は、かかりつけの歯医者さんでエックス線検査をしてもらい、歯と口の健康を長く維持できるようにしていきましょう。

8020

80歳になっても20本以上自分の歯を保とう